

1学年だより

夢の宅配便

1年学年主任

水野 喜代治

卒業・進級・絆 NO2

第四回テストお疲れさまでした。このテストで、1年生で行う定期テストがすべて終了しました。3年生も、公立高校の入学者選抜が終わって、合格発表を待つだけとなりました。3月9日には卒業式が行われ、それぞれの道へ巣立っていきます。

テストが終わってからの1か月は、3年生とのお別れ、1学年の終了と区切りの月でもあります。このわずかに残された1か月を充実したものにして、2年生に進級してほしいと思います。

入学から1年間過ごしてきた、1組、2組、3組のクラスも3月で解散します。入学した時の気持ちを覚えてますか。みんな不安な気持ちでいっぱいだったと思います。遠足や運動会などの行事や清掃、給食当番などの日常の班活動を通して、氷が溶けるように不安がなくなりクラスに笑顔があふれていったと思います。つまり、みんなと生活をともにする中で友達の気持ちを理解したり、自分の気持ちが伝わったりして安心感が広がったのだと思います。

一人ひとり一年間を振り返ってみるとよいと思います。4月からの生活の中で、友達と気持ちが通じ合ったことばかりではないかもしれません。喧嘩をして友達を傷つけてしまったことや、逆に友達から傷つけられたこともあるかもしれません。

人との絆を考えたとき、人は、人をどこかで許してあげなければならないと思います。許してあげるのに時間がかかることもありますが、いつかは許してあげられる温かさが大切だと思います。そして、傷つけてしまった人は、勇気を出して謝らなければならないと思います。人は、人を傷つけたら誠意をもって謝らなければならないと思います。謝っても、なかなか心を開いてもらえないことも多いと思います。謝るのは、怖くて勇気がいります。それでも素直に「ごめんなさい」と言える人でなければならないと思います。この1か月、クラスで過ごした時間と仲間との絆を大切にしてください。人は絆の中で生きていくのだから。